



## 中学校生活・2ヶ月が経ちました!!

ゴールデンウィークが終わり、あっという間に2ヶ月が経ちました。生徒たちも学校生活に慣れ、様々な場面で、良いところが出てきました。学習カードの書き方が分からずに困っている仲間にやさしくアドバイスするさん。部活動でなかなか理解できない選手に一生懸命に説明するさん。黙働清掃では膝をついて黙々と雑巾がけをするさん。体育の授業で仲間にアドバイスするさん。朝、昇降口で大きな声であるさつしてくれさん。給食の配膳を率先して行うさん。これからも生徒の良いところをたくさん見つけ、称賛していきたいと思えます。

課題としては、家庭学習の定着が見られない生徒や、LINEでのやりとりが心配な生徒がいます。家庭学習の方法について参考までに紹介します。

## 学習効果をあげる家庭学習の方法

学力（または成績）をあげるためには、学校の勉強だけでなく、家庭学習にしっかり取り組まないと効果があらわれません。しかし、いざ家庭学習というと、「勉強の方法が分からない」ために、なんとなく机に向かってはみたが、結局、何もしないで無駄に時間を費やしていることはありませんか？ここでは誰でもできる具体的な「家庭学習の方法」を示したいと思えます。

ただ、自分の勉強方法が確立している人は、そのスタイルを崩す必要はありません。そのまま続けてください。「なかなか家庭学習ができないな～」と思う人は、ぜひ試してみる価値はあると思えます。

まず、学力を向上させるために、意識して欲しいポイントが3つあります。

- ① 楽な勉強方法は絶対につかない。
  - ② 短期間で学力は絶対につかない。→ 「たまたま成績がよかった」というケースが多い。
  - ③ 必ず書いて勉強する。→ 見て聞いただけでは身に付かない。
- このポイントをふまえて上で、次に示す具体的な学習方法を実践してみてください。
- 1 学校の授業用のノートをもう一度まとめ直す。
    - ・必ず科目別家庭学習のノートを用意する。
    - ・原則としてその日のうちに復習すること。
    - ・ただのノートの丸写しでもよいです。→ 「書く」という作業が一番大切です。
    - ・できるだけノートを丁寧にまとめることを意識しましょう。余裕のある人は、教科書や参考書などで内容を付け加えられれば、なお良いです。
    - ・ノートをまとめながら疑問が湧いてくるようになればチャンスです。自分で教科書や参考書を見て解決できなければそれでもいいし、ダメな場合は先生に質問もできます。
    - ・すべての科目で通用する勉強方法ですが、多くて2～3科目ぐらいに限定して取り組んだ方が良いでしょう。

2 勉強時間について  
 正直なところ、長ければ長いほどいいというわけではありません。時間よりも「どんな勉強をしたか？」ということが大切です。ノートのまとめ直し作業が軌道に乗れば、最低でも30分は時間を忘れて集中できます。書くことを面倒くさいと感じるようではダメです。時間をかけてでも丁寧にノートをまとめましょう。毎日の時間割を参考に、復習する科目を計画的に決めておきましょう。

3 学習塾に通っているみなさんへ  
 塾の板書をノートに写してきただけの場合、自宅でもう一度ノートをまとめ直してください。塾に行っただけでは絶対に効果は上がりません。復習をしないと塾に行っている意味がまったくありません。各科目の授業はたいがい一週間に一回しかないの、前回の授業の内容を忘れがちになる傾向があります。また、塾ではわかりやすい授業を展開してくれるので、どうしてもわかった気になる錯覚に陥ってしまうことがあります。「わかる」と「できる」は全然違います。見て聞いただけでは実力がつきません。必ず手で書いて勉強をしていきましょう。

## 6月の予定

5日	(月)	生徒会専門委員会
12日	(月)	心電図検査
15日	(木)	市総体(～16日)参加しない生徒は短縮3時間授業
19日	(月)	水泳学習開始(水泳カード提出・帽子持参)
20日	(火)	前期中間テスト
26日	(月)	教育実習開始(1年3組)
29日	(木)	実力テスト